



No. 12
令和6年1月10日
ながさきしりつらかほりしょうがっこう
長崎市立深堀小学校
ほけんしつ きのしたはなこ
保健室 木下華子

「性についての学習会」を開催します！



「性」について、学校の授業のカリキュラムで勉強することはそう多くありません。しかし、思春期にさしかかる児童にとって、二次性徴や心の状態など、性に関する正しい知識を学習することは、大変重要なことです。また、「性」について、お子様の悩みを抱えてらっしゃる方もいれば、親子で話すのは何だか恥ずかしいという方もいらっしゃるかもしれません。今回は、性教育や情報リテラシー、女性医療情報などを専門にされている方をお招きします。ぜひこの機会に、保護者の皆様も一緒に勉強しませんか？

日程： 令和6年1月26日（金）

13：50～14：35（6年生児童向け講話）

14：50～15：35（保護者向け講話）

講師： 中山安彩美（日本思春期学会性教育認定講師、思春期保健相談士）

*看護師として、やすひウィメンズヘルスクリニックにご勤務

参加ご希望の方は、12月に配付した参加申込書を学校までご提出ください。

また、ご不明な点は、深堀小学校 木下までお気軽にご連絡ください。

保護者の方は、どなたでも参加できます！

第2回学校保健委員会



「子どもを守るスマホルールと設定講座」を開催しました！

令和5年12月25日（月）に、「NPO子どもとメディアながさき」の大町様と坂本様をお招きし、スマホの与える心身への影響や、子どもたちを守るスマホの使い方について、詳しく教えていただきました。

以前、保護者の方にご回答いただいたアンケートの結果、深堀小学校の特徴がわかりました。「約束があり、それが守られている」という回答は34.4%で、とても良い数字だそうです。守れなかったときの約束を作っておくことも、一つの方法だとおっしゃっていました。しかし、休日のメディア使用時間が平日と比べてかなり多いので、休日の使用時間を減らしましょうとアドバイスいただきました。また、依存度チェックでは、「やめられない・やめにくい」という回答が71.7%で、これは驚異の数字だそうです。使用時間を減らすだけでなく、依存にならないためには、使わない日を設定することも有効だと教えていただきました。スマホには、スクリーンタイムや表示する情報の制限など、さまざまは設定が可能です。講演会でもありましたが、未成年である子どもたちは、法的にも社会的にも経済的にもまだ責任をとることができません。ぜひもう一度、スマホの使い方を、お子様と一緒に考えられてみてください。

